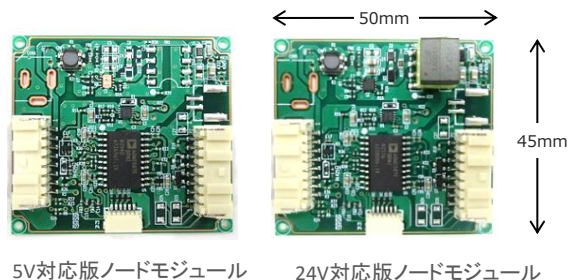


CIF-RS485

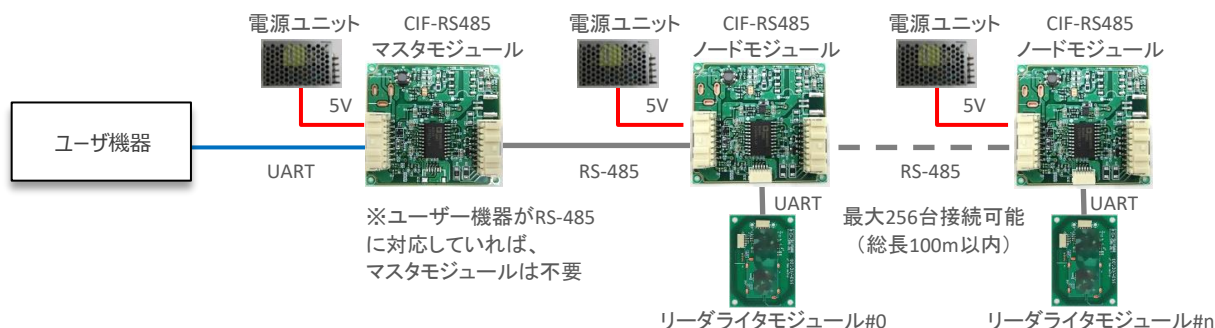
- 当社のRFIDリーダライタモジュール HXP/AMI/ASIシリーズをRS485で使用可能
- RFIDリーダライタをディジーチェーン接続で複数台の構成が可能
- 1台の上位システムで複数台のRFIDリーダライタを制御可能
- 24V対応版と5V対応版の2種類あり
- ユーザー機器がRS-485に対応していれば、マスタモジュールは不要



■ 本体仕様

No.	項目	仕様
1	品番	CIF-RS485 ハーネスでRFIDリーダライタモジュールと接続
2	上位インタフェース (マスタモジュールのみ)	通信方式：UART通信(CMOS、電圧レベル+3.3V) 通信速度：115.2kbps以下 上位側接続コネクタを用いて上位システムと接続
3	RS485インタフェース (マスタモジュール⇔ノードモジュール) (ノードモジュール⇔ノードモジュール)	通信方式：全2重(4線式)又は半2重(2線式)(出荷時設定(固定)) 接続方式：マスタ・ノード型の1:N接続(接続数合計最大256、給電能力次第) ケーブル長：100m以下 通信速度：115.2kbps以下
4	RFIDリーダライタインタフェース (ノードモジュールのみ)	通信方式：UART通信(CMOS、電圧レベル+3.3V) 通信速度：115.2kbps以下 ASIプロトコル対応のリーダライタを接続可能 (RS485対応のRFIDリーダライタを接続してください) リーダライタのアドレスは出荷時設定(固定)(アドレス設定ツールにて設定)
5	終端抵抗	マスタモジュール、及び最端ノードモジュールに設置(出荷時設定(固定))
6	電源	基板の上位側よりDC5V(5V対応版)またはDC24V(24V対応版)を給電 RFIDリーダライタへはDC5.0V、DC3.3Vを給電
7	基板サイズ	50mm × 45mm × 7mm (5V対応版) 50mm × 45mm × 12mm (24V対応版)
8	重量	5V対応版：約9g、24V対応版：約11g
9	動作周囲温度・湿度	-20~85℃、30~90%RH 結露なきこと
10	保存周囲温度・湿度	-25~85℃、30~90%RH 結露なきこと

■ 使用例 5V版、ユーザー機器がマスタモジュールとの接続例



- ・本製品は組込み用のモジュールです。ハーネスおよびケーブルは含まれておりません。
- ・事前にお客様のご使用環境で動作検証を実施いただき、良好に動作することを確認し、ご使用ください。
- ・本仕様は2026年7月現在の広告です。仕様及び外観は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ・本製品は日本国内での使用を前提にしております。国外での使用は考慮されておりません。

Ver1.0 2026年7月現在